



後列左より重山弘徳さん(萩東中3年)、青木賢次さん、烏田慶生さん(萩東中3年)
前列左より中村雪菜さん(萩東中2年)、三上龍真さん(萩東中2年)

萩よりだ協社

Vol. 80

2020
1/1

“萩のいだてん”

今年、東京2020オリンピック・パラリンピック開催の年。
萩市には、阿武巖夫さん(大井)、青木賢次さん(椿東)、阿武教子
さん(福井上)と偉大な3人のメダリストがおられます。
次世代を担う子どもたちに伝えたい、どんなときもあきらめない心。



青木賢次



初めて日本が参加した1964年（昭和39年）東京パラリンピックに選手として出場し、金メダル2つ、銀メダル1つを獲得された萩市出身の青木賢次さんに話を聞きました。

1945年（昭和20年）に6人兄弟の2番目に生まれ、生まれも育ちも小畑です。

小さいころから足が速くてわんぱくで、負けん気の強い性格だったそうです。



▶ 腕がないからできない…

小学3年生のころです。友だちと自転車をこいでいたときにこけて、トラックにひかれました。母親に「行ったらダメ」と止められていた父親の新しい漁船を見に、親の目を盗んで行く途中の事故でした。信頼できる人の言うことは、聞かないといけないと痛感しました。

だけど、今となっては左腕がないから、ここまで人間的に成長できたという思いもあります。

泣いてもわめいても失くなった腕は戻ってこない。「腕がないからできない」という考え方が大嫌いです。だからこそ何事も負けないように練習し、いろんなことを乗り越えてきました。

▶ 19歳でパラリンピック出場

1963年（昭和38年）、市役所の方から声をかけられ、山口国体へつながる予選大会に出場しました。その大会でも、国体でも結果が良く、次の年に行われるパラリンピックに出場することになりました。3種目出なくてはならなかったので、100m走、砲丸投げ、水泳に出場し、陸上競技で金メダル2

つ、水泳で銀メダルをとることができたのです。

まず、海外の選手が大きくて驚いたこと、美智子さま（上皇皇后）と握手したことを今でも覚えています。また、走りながら、練習で教わってきた“力を抜いて、膝を高く蹴り上げ、腕をふって走る”を冷静に考えていたことは今でも強く覚えています。練習は裏切らないことを実感した瞬間でもありました。

帰萩し、多くの方から祝福していただき、さらに自分に自信がつかしました。



当時の菊屋嘉十郎萩市長

▶ 聖火ランナーに！

知り合いに声をかけられ軟式野球チームに所属し、エースピッチャーとして県大会に何度もいきました。同級生ともチームを作り、長くプレーしました。腕がないことを感じさせないように、一生懸命練習しました。

今はゴルフもしていますが、それも、自分に合ったやり方を見つけるために試行錯誤してきました。とにかく、誰にも、“自分自身”にも負けない気持ちで努力を続け、周りの人に支えられながら、いろんなことを乗り越えてきました。

このたび、自分のやってきたことが認められ、聖火リレーランナーになることができ、嬉しいです。今は、ゴルフのクラブを聖火に見立てて走る練習をしています。

▶ ふるさと萩に感謝！

阿武教子

(現在 園田 教子)



阿武郡福栄村の片田舎で生まれ、柔道師範の父の元、兄姉に続き3歳の時に萩スポーツ少年団で初めて畳の上に立つのですが、実家での生活は目覚めてから眠りにつくまで柔道一色でした。とにかく父は怖く、逃げ出したいといつも思っていましたから、中学3年で全国中学校柔道大会女子の部56kg超級で優勝し、当時金鷲旗二連覇中の強豪、福岡県柳川市にある柳川高校柔道部に入学すべく、2学期に柳川市柳城中学校に転校したのですが、特別な感慨はありませんでした。

その後、望みだった明治大学に入学するも初めてのアトランタオリンピックは、畳の上に30秒と立てずに惨敗、純粹に柔道だけを考えて警視庁に入庁するも二度目のシドニーオリンピックでも初戦敗退と人生で最も辛い時期を過ごすことになりました。二度も初戦で負け、申し訳なさりと恥ずかしさで人に会うのも道衣に袖を通すのも嫌でした。

そんなある日、職場で「阿武さんは大変だったでしょうが、僕はお陰様で身近な人がオリンピックに出場し、その人を応援できて楽しかったです」と声をかけられました。数年前、居酒屋のトイレの貼り紙に「ガンバレ、ガンバレ、どこかで誰かが応援している」と書かれていたのを思い出しました。当時は、どこかで誰かが私を応援してくれ

▶ 次世代へのメッセージ

いつも思っていたのは、「障がいには甘えないこと」です。できることは自分でする、足りない部分を補っていくという気持ちで、今まで何事にも取り組んできました。

障がいの有無に関係なく、何か壁にぶつかっている人がいたら、手を差し伸べるのではなく、共にもがき苦しんでほしいと思います。それができれば、共に喜ぶことができ、たくましくなり、自分に自信をもつことができます。

誰もがそうすることのできる社会になってほしいと願っています。

ているとは思えませんでした。その時はっきりと有難いと思いました。あれこれ考えはじめると、恐ろしいほどに私に怖かった父の練習さえ、全日本での練習に耐えうる強靱な体力を作ってくれたのだと思えるようになりました。

萩の自然も季節の移ろいに合わせ私を暖かく包んでくれていたのでしょう。4年後は先長く、燃えるような思いで立ち向かえた訳ではありませんでしたが、通過点である今を精一杯生きようとだけ心がけ、お陰様で三度目のアテネで金メダルを取ることができました。

そして、決して忘れてはならないのは、柔道には直接関係ないようですが、実のところ、しっかり支えてくださっていたのは、萩の近所の皆さんだということです。おばあちゃん子だった私を案じて祖母の近況を事細かく連絡してくださったり、具合が悪ければ病院に連れて行ってくださり、検査結果までしっかり連絡してくださいました。

お陰で私は、柔道に打込めたのだと今更ながらに思い返しましたのも、この原稿依頼のお陰でした。萩を離れて28年、四十の坂を超えた今、しみじみと自分の柔道人生を支えてくれた故郷萩に感謝しています。





新春のご挨拶

萩市社会福祉協議会 会長 大島 昌子

輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。令和2年、実質的には令和初めての新年です。

新しい年も、役職員一同地域の皆様と共に動き、萩市内各地のコミュニティづくりを支援していききたいと思っております。

「地域共生社会」の取組みとしての交通網や医療問題も、具体的方策が色々検討されてはいますが、生活困窮者への自立支援や資金貸付事業などとともに、大変厳しい現実も反映しています。

また、近年は大規模災害の多発で、災害に備えるの準備・訓練（災害ボランティアセンターの設立）など、新しい課題も出てきています。

それらの取組みにおいても、常に皆様の温かいご協力をいただいております。

昨年10月の赤い羽根食堂では食材の寄付やボランティアでの奉仕、また食堂に足を運んでくださった多くの方々の善意に支えられて、終了することができました。

工業高校生や小学生を含む地域住民のボランティア活動、そして個人・企業等々からの様々な形での寄付など、皆様のご好意に心から感謝申し上げます。

今年もどうぞ社協活動に温かいご支援をいただきますよう、よろしくお願い致します。

萩市社会福祉協議会役員

会長	大島 昌子	元萩調停協会会長
副会長	河村 正男	前萩市民生委員児童委員協議会会長
理事	岩武 明司	萩市福祉部長
理事	大久保 裕元	税理士
理事	小野 良夫	むつみ地区社会福祉協議会会長
理事	笠内 榮子	元居宅介護支援事業所管理者
理事	金子 まり子	元萩手話椿会会長
理事	小林 正史	社会奉仕団体
理事	杉山 芳文	民事・家事調停員
理事	玉木 英樹	萩市医師会副会長
理事	田村 充正	萩法人会会長
理事	長谷 勝	江崎地区社会福祉協議会会長
監事	板井 英文	旧田万川町役場助役
監事	林 壯助	萩・阿西商工会理事
監事	藤 佳奈代	主任児童委員



～報告～

赤い羽根食堂

募金額 257,062円

今年度新たな取組みとして、「赤い羽根食堂」を10月の毎週木曜日に開催し、620名の方が“ランチ交流”を楽しまれました。

おかげさまで、企業や農家から食材提供にご協力いただき、その食材をおいしく調理してくださった老人クラブや手をつなぐ育成会、個人ボランティアさん、そしてお腹いっぱい食べてくださった皆さんの温かい気持ちがたくさんつまった募金活動ができました。



こんな仕組みで共同募金に協力できるなんて！いろいろな人と出会えて、おいしく食べて、じぶんの町をよくするしくみにつながる。いいね！

～食材の提供・協賛金をいただいたみなさま～

(有)萩ミート販売様、アトラス萩店様、(有)大つち様、(株)井上商店様、JA山口県萩統括本部様、業務スーパー萩店様、(有)マシヤマ印刷様、萩アグリ(株)様、ザ・ビッグエクストラ萩店様、豊田物産(株)様、村田蒲鋒店様、夢香房さ様、ドリームスクール萩様、藤原悟様、金子まり子様、吉光傳様、長富信一様、平田俊一朗様、山根裕子様、堀順子様、長岡和子様
(順不同)

ご協力ありがとうございました。

《メニュー》

- 3日 秋野菜カレー
- 10日 炊き込みご飯・きのこ汁
- 17日 新米ごはん・豚汁
- 24日 しらす飯・のっぺい汁
- 31日 ハロウィンカレー

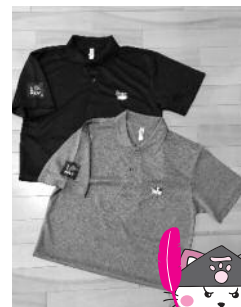


『赤い羽根萩にゃん。』

ポロシャツ販売

ポロシャツを1枚購入されると、赤い羽根共同募金に500円が寄付されます。192枚購入していただきました。

希望される方は、萩市社協まで。



萩市意思疎通支援者派遣事業

萩市では、平成28年度より「萩市意思疎通支援者派遣事業」に取り組んでいます。視覚に障がいがある方で、活動内容が福祉サービスの対象にはならず、適当な付き添いが得られない場合に、「代読・代筆支援者」を派遣します。

例えば、居宅における代読や代筆、視覚障がい者の集まりでの資料の代読をお手伝いします。その他、家電製品の説明書の代読など、必要に応じて支援者の派遣を行います。

事業の利用は、基本的に無料です。



受講者
募集

代読・代筆支援者養成講座

視覚障がい者への代読・代筆支援を行う支援者の養成講座を行います。

養成講座終了後には、「代読・代筆支援者」として登録し、依頼に応じて派遣します。

日時 2月29日（土）10時～16時30分

場所 萩市総合福祉センター2階 団体会議室

内容 ①「守秘義務と情報管理」
②「視覚障がい者の生活とは」
③「求められる代読・代筆支援」

参加費 無料 ※弁当注文をする場合は500円

申込み締切 2月7日（金）

申込み・問合せ

萩市社会福祉協議会本所 担当：河村

電話 22-2289



ボランティア活動紀行

萩市内で行われているボランティアの活動をシリーズでお伝えしていきます。

みんなで手話（はな）そう！

萩手話椿会

HAGI
はぎ
No. 17

萩手話椿会は、昭和47年1月に活動が始まりました。定例会は、みんなが参加しやすいよう萩（昼の部、夜の部）、須佐、田万川で行っています。また、施設入所や高齢のため、定例会に参加できない方を会員が訪問する「訪問茶話会」、手話通訳の勉強会、啓発活動として出前市民手話講習会の開催、萩市民芸能の夕への参加（手話歌の発表）などの活動も行っています。

笑顔いっぱいの萩手話椿会、みなさんも参加してみませんか？（22-2289 等々力まで）



笑顔も一緒に届けよう！

あけびの会

FUKUE
ふくえ
No. 18

月に1回ですが、独居高齢者を中心にお弁当をお届けしています。手作りのお弁当を女性が中心で作成し、お届けするのは男性の仕事と手分けをしています。

お届け先の方が待ってくださるのが、何よりもうれしく「おいしかったよ」「楽しみにしているよ」という声をかけていただくと、次回には何を作ろうかしら、と思います。

皆でワイワイ楽しく、でも作る時は真剣に作っています。みんなの笑顔も一緒に届けられるよう、これからもがんばって作っていきたいです。



善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※令和元年9月1日～令和元年11月30日受付分（敬称略）

氏名	住所	備考	金額
小池 幾世	宮城県石巻市	兄／太一	金一封
匿名		母／長富ひろみ	金一封
匿名			10,000円
三島 京子	新川西の2	母／小藪住枝	金一封
小谷 啓子	三見浦5	夫／功	金一封
岩本 喜吉	椎原の1	母／トメオ	金一封
藤村 定治	樽屋町	義母／山本芳子	金一封
匿名			10,000円
濱野 英昭	見島11区	父／繁	金一封
阿武 敏	大井円光寺	父／富雄	金一封
藤本 章夫	船津	母／千里	金一封
藤田 孝	青海	母／豊子	金一封
岡田 裕	前小畑1区	母／淑子	金一封
玉井 富行	大井浦上	妻／一恵	金一封
秋山 敏彦	平安古西区の1	母／ユキコ	金一封
和木 民代	見島10区	夫／忠治	金一封
楊井 一成	笠屋	父／英雄	金一封
羽倉 敏明	長門市仙崎	父／昇	金一封
来嶋 秀昭	中津江の1	母／照江	金一封
古谷 俊也	大井港下	父／清	金一封
白上真利枝	堀内2区の4	母／玲子	金一封
濱村 幸大	見島8区	父／幸彦	金一封
水津 啓介	浜崎新町の1区	母／雪子	金一封
柴田美代子	平安古西区の1	夫／俊一	金一封
松中恵美子	平安古西区の1	母／杉山藤子	金一封
土屋 澄子	椎原の2	夫／建夫	金一封
土井 司	中小畑の2	母／ユキエ	金一封
中村紀代美	河添の1	夫／昌幸	金一封
中屋 恒子	倉江の2	夫／護	金一封
河野 靖夫	三見飯井	父／徳一	金一封
小林 彩	河添の2	子／乃愛	金一封
藤原 邦行	唐樋町の1	父／弘毅	金一封
長富 一夫	江向2区の2	父／一心	金一封
高澤あゆみ	川島3区	夫／賢	金一封
松浦 涼子	大井浦上	父／正美	金一封
國重貴美江	西木間	母／久子	金一封
杉山 浩之	玉江2区の1	母／照子	金一封
角屋 孝男	玉江浦1区	母／美智子	金一封
岡 祥二	大井本郷	祖母／ツチエ	金一封
新定 伝	越ヶ浜6区の2	母／スミエ	金一封
山崎 玲子	米屋町の1	夫／忠彦	金一封
伊藤 茂基	倉江の1	母／ツヤ子	金一封

氏名	住所	備考	金額
川 上			
烏田 朝美	川上横坂	父／一良	金一封
川戸嘉寿子	立野	夫／光芳	金一封
田 万 川			
山縣 英子	尾浦	父／廣市	金一封
秋山 清	小川6区	母／恵子	金一封
堀野 修司	上本町	父／義雄	金一封
増野 宗昌	下郷	妻／和子	金一封
石橋 宗敏	小川20区	母／房子	金一封
野原 勝行	要二	母／ヨシコ	金一封
井上 雅一	小川22区	母／ウメ子	金一封
む つ み			
常好 正勝	毛木	母／サチ子	金一封
小川 洋平	市下	父／和夫	金一封
吉松 梢江	花見	夫／時熊	金一封
藏田 信夫	花見	父／秀文	金一封
中村 聖二	大光寺	母／竹子	金一封
藤井 之賢	下領	母／昭子	金一封
佐々木博美	長尾	父／久雄	金一封
須 佐			
山本 松市	沖浦	母／千代乃	金一封
櫻井 宏行	水海	父／義美	金一封
秋山 修身	入江	祖母／春枝	金一封
高田 勝人	高山	母／俊子	金一封
田村 倫子	本町中	夫／定治	金一封
河澄 政史	下三原下	父／敏夫	金一封
森田 照代	北谷	夫／正雄	金一封
新岡 里美	浦東	父／政義	金一封
谷本 福子	河原丁	夫／信晴	金一封
久原 隆義	浦東	父／岩三	50,000円
大庭 秀明	浦西	父／誠治	金一封
柴 喜登志	野頭	父／登	金一封
田村富士江・尚志	下三原下	夫・父／武司	金一封
藤本千代子	河原丁	夫／保政	金一封
五藤 龍三	中津	父／三郎	金一封
旭			
横谷 謙治	佐々並市	父／保男	金一封
山根ユキ子	久年	夫／敏市	金一封
福 栄			
水津 元廣	永田沖		金一封
齋藤 嘉昭	平蔵	祖母／ヒナヨ	金一封
鈴木 俊行	生野	父／博	金一封
山本 徹也	向山	父／宏	金一封
石川 英紀	扇町	父／墳典	金一封
溝部 義明	桜	母／八重子	30,000円

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
山口銀行萩支店 行員一同	東田町東区の2	社会福祉へ	70,000円
匿名		社会福祉へ	1,426円
ガールズスカウト山口県第18団		社会福祉へ	10,000円
萩高三期 米寿の会		一善寄付	5,660円
田万川			
田中美智子	小川18区	社会福祉へ	金一封
藤山 恒成	松崎	見舞い返し	金一封
田万川地域ゴルフ大会実行委員会		社会福祉へ	金一封
多磨中学校第6期同窓生		社会福祉へ	金一封
むつみ			
片俣八幡宮	中橋	社会福祉へ	金一封
(株)アグリード	大光寺	社会福祉へ	金一封
うり坊の郷Katamata	中橋	社会福祉へ	金一封

氏名	住所	備考	金額
須佐			
宇野 健治	弥富5区	社会福祉へ	金一封
須佐湾エコロジーキャンプ場	まてかた	社会福祉へ	金一封
旭			
長小野ささゆりサロン	長小野	社会福祉へ	4,503円



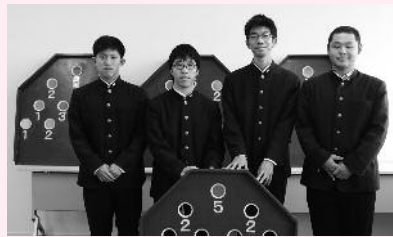
山口銀行萩支店行員一同様は、10月24日の開店記念として、今年も寄付されました。

(香典返し・一般寄付合計 110件 3,230,941円)

物品寄付

書き損じハガキ、米2件(23kg)などのご寄付をいただきました。

善意銀行は地域福祉活動推進の貴重な財源になっています。どうかご協力ください。



“ホールインゲーム” 貸し出します

令和元年12月13日(金)、萩商工高等学校電気・建築科 建築コース技術ボランティア班の皆さんが製作された「ホールインゲーム」4台が寄贈され、萩市総合福祉センターで贈呈式を行いました。

寄贈いただいた「ホールインゲーム」は、萩市ボランティアセンターで貸し出しますので、TEL22-2289までお問合せください。



お知らせ

歯あわせ健口の集い

～健康な歯と口腔を保ちましょう～

- 日 時 3月7日(土) 13時～15時15分
 - 場 所 萩市総合福祉センター
 - 内 容
 - 13時～13時30分 展示・体験コーナー
口腔ケア用品の紹介
低栄養予防を考える
 - 13時30分 歯あわせ健口遅口言葉表彰
 - 14時～14時45分
講演『くちびるに歌を♪声を出して健康(健口)になろう!』
講師 山口県合唱連盟理事長、萩市文化協会会長 有富 美子氏
 - 14時50分～15時10分
講演『口腔癌を理解する～診断・治療・予防について～』
講師 阿武歯科医師会(仁保歯科医院 副院長) 仁保 俊昭氏
- ☆来場者には、口腔ケアグッズをプレゼント!



かんたん絵画教室

初心者さん大歓迎!

- 日 時 2月11日(火・祝) 13時～15時15分
- 内 容 みんなで楽しく“富士山”を描きます。
- 講 師 シボン ディローンさん
- 服 装 絵の具を使用しますので、汚れてもいい服装でお越しください。
- 参加費 500円(定員15名、先着順)
*1月31日(金)までにお申し込みください。



羽毛製品を寄付しよう

山口県共同募金会では、使わなくなった羽毛製品(羽布団・ダウンジャケット)を回収し、その収益を共同募金に寄付する「UMOUプロジェクトin山口」を実施しています。

萩市においては、エコプラザ・萩(第二リサイクルセンター)に回収場所を設置していますが、萩長門清掃工場「はなもゆ」もご協力いただくことになりましたので、お知らせします。





明るい気持ちと思いやり

川上地区社会福祉協議会

発行 社会福祉法人 萩市社会福祉協議会 http://www.hagi-shakyo.or.jp/
〒758-0041 萩市江向510 TEL 0838-22-2289 FAX 0838-22-2026

あぶ川サロン

毎月第3水曜日に、川上総合事務所1階で「あぶ川サロン」を開催しています。楽しいゲームや簡単なクラフトを作成したり、お出かけなどしたりしています。各種団体の方々がボランティアとして来られ、お世話をしています。また、平日の午前中はカフェとして地域の憩いの場になっています。



川上おてごの会

移動の支援、ゴミ出しや電球交換など、簡単な困りごとを聞いて、ボランティアの人がお手伝いしています。



年間の行事

2月には住民福祉講座、4月にはさくらまつり、6月と11月にはひとり暮らし会食会を開催しています。

また、サロン応援講座など、地域を元気にする活動を企画実施しています。

今年度は、災害の備えや非常食について勉強しました。



カレーの日

奇数月の第4水曜日にカレーを作り、みんなで食べる会を開催しています。

今年からの取り組みですが、楽しく食べています。



【本 所】0838-22-2289 【川上事務所】0838-54-2645 【田万川事務所】08387-2-0277 【むつみ事務所】08388-6-0237
【須佐事務所】08387-6-2204 【旭 事務所】0838-56-0856 【福栄事務所】0838-52-0338